

社内報研修のご案内

一般社団法人リベルタ学舎

企業にとって人材は資源(コスト)ではなく資本(価値を生む元手)である…という流行の言説に乗らなくても、従業員を大切にしよう、従業員が会社に誇りをもち主体的にいきいきと働き価値を生み出していく組織にしたい、と思われる企業様は多いのではないのでしょうか。

従業員が主体的に考え、共通の目的のもとに協働して動く組織にするために欠かせないのが、インナー広報(インターナルコミュニケーション)です。

広報とはそもそも、Public Relations というように、広く対象との関係性を変えるものです。「広報」というと、社外を対象としブランディング等にかかわるアウター広報に注目が行きがちですが、多様化の時代・人的資本経営の時代には、企業と従業員との関係性を良くするインナー広報がより重要性を増しています。

インナー広報の手段として、多くの企業様が、既に社内報や社内イントラネット等の施策をお持ちです。オンライン化も含め、既存の社内報をリニューアルして新たに効果的な社内報を作るための研修を実施いたします。終了後には、貴社の新たな社内広報紙の企画書及び1ページ分のデザイン案をお持ち帰りいただけます。この機会に、ぜひご活用くださいませ。

記

1 主催 一般社団法人リベルタ学舎

2 会場 オンライン(Zoom)実施

3 講師

有田佳浩(なりわいカンパニー クリエイティブディレクター／兵庫県広報プロデューサー)

大学在学中に編集プロダクションを設立。長年の編集経験を活かした独自の広報戦略で、数々の企業の広報・プロデュースを行う。2018 年より兵庫県編集デザインディレクター、2021 年より同広報プロデューサー。

湯川カナ(一般社団法人リベルタ学舎代表理事／元兵庫県広報官)

Yahoo! JAPAN 創設メンバーとして勤務後、スペインでフリーランスライターとして 10 年過ごす。帰国後、神戸に学びの場「一般社団法人リベルタ学舎」を起業。協働および広報の人材育成およびダイバーシティ組織支援を開始する。2020年、フリーランスによる広報プロダクション「なりわいカンパニー株式会社」を起業。兵庫県初代広報官。関西ベンチャー学会理事。グローバルビス講師等。

4 次第

- ・第1回「広報の基礎知識」

(広報の基礎知識／編集力向上ワークショップ／自社の価値再発見ワーク)

1月31日(水)13:30-15:00

- ・第2回「制作実践準備」

(企画の立て方／台割の考え方／取材・インタビューの手法／原稿作成・撮影の基本)

2月7日(水)13:30-15:00

- ・第3回「自社の社内報の企画と台割作成ワークショップ」

(企画づくり／台割の基本／紙面デザインの基本)

2月14日(水)13:30-15:00

※第3回終了後、自社の社内報企画・台割・紙面デザインの課題を出します。オンライン・テキストベースでのフィードバック実施を挟み、第4回までに社内報の構成を進めます。

- ・第4回「効果ある社内報を続けるために」

(台割およびデザインフィードバック／今後の継続的な社内報制作に向けてのポイント)

2月28日(水)13:30-15:00

5 参加費

55,000円(社員様1名につき、税込)

6 詳細 (社内報についての基本的な考え方も掲載しています)

<https://nariwai-kobe.com/?p=6613>

※「なりわいカンパニー 社内報」で検索



7 お申込み・お問い合わせ

一般社団法人リベルタ学舎
神戸市中央区江戸町 100 番 601
info@lgaku.com
078-599-9381 (担当:桂／山本)